

発行者 南河学園

発行責任者 園長 伊山喜二

TEL (072) 975-2200

FAX (072) 975-2224

http://www.nankagakuen.jp

Eメール: info@nankagakuen.jp

広報委員会

バック
ナンバー
QRコード



トピックス

- 1面： 退園式
退園パーティー
答辞
- 2面： 答辞（続き）
卒業生への
インタビュー
フットサル河内大会
- 3面： 入学お祝い茶話会
入学生への
インタビュー
新任教員紹介
- 4面： お茶席招待
ボウリング招待
ひな祭り
慰問・寄贈一覧
編集後記

発行によせて

令和4年度が始まり、2か月が過ぎ早くも6月です。
幸いなことに昨年度は退職者がいませんでしたが、児童支援向上の為に新たに3名の職員を迎えま

した。慣れない業務の中で日々、児童に関わり奮闘しています。
また、演芸会やハイキング等、コロナ禍でしばらく出来なかった行事を徹底した感染対策の中で無事に実施しました。予断は許されませんが、日常に戻りつつある事を大変嬉しく思うこの頃です。



理事長兼 園長 伊山喜二

希望への旅立ち

ひとりだけの退園式

3月15日、本園で退園式が行われました。今年は高校生1名が退園しました。退園生の紹介に合わせ写真がスクリーンに映し出され、幼い頃の写真や懐かしい写真を見て、場内は温かい雰囲気になりました。各支援団体から記念品や祝い金が贈呈され、退園生を激励しました。また会長、理事長、園分中学校の校長先生から温かい言葉を頂きました。

退園式
へメッセージカードと鉢植えの花が手渡され、中学校の先生から直接激励の言葉をかけて頂きました。祝福の拍手に送られ、無事退園式を終えることが出来ました。

在園生代表の児童から退園生との思い出の詰まった送辞と、退園生の気持ちを込めた答辞が披露されると、職員の鼻をすする音が聞こえました。退園生から来賓の方々



ささやかに見送られ

別れを惜しむ

厳粛な退園式後は、多目的ホールにて退園生を囲んで同世代の高校生8名、共生ホームで一緒に生活した中学生2名、彼を担当した職員数名の小人数でささやかな退園パーティが行われました。

寿司や唐揚げなど美味しい弁当を食べながら思い出話に花が咲きにぎやかな会となりました。

最後に退園生から職員へお礼の言葉と在園児童へ「今を当たり前と思わず、感謝してほしい」と激励の言葉をかけてくれました。短い時間ではありましたが、笑顔で見送ることが出来ました。

7年間の思い出を言葉に

退園生答辞

長かった冬も終わり、心待ちにしていた暖かな春の訪れを感じる今日の日に、僕はこの南河学園を退園することになりました。退園するにあたり、お世話になった学園や学校、保育園の先生や学園の仲間たちに、一言お別れの言葉を言わせていただきます。



僕は十一歳の時に、二人の妹と一緒に南河学園にきました。入所当初のことは、あまり覚えていませんが、不安などは特になく、学園ってどんな所なのだろうと興味が大きかったです。学園生活がスタートし、すぐに同じ部屋のメンバーと仲良くなり、悲しさや不安はありませんでした。
小学生の頃は外で遊ぶことが大好きで、よく友達とキャッチボールをして楽しんでいました。小学六年生の時に学園のフットサル部と野球部に入りました。あまり経験のない僕に監督の先生達が丁寧に教えてくれました。フットサルではキーパーを任されて頑張ったのを覚えています。

学園で野球をやっていたこともあり中学校では野球部に入りました。同級生は僕よりはるかにレベルが高く、ついていけないか不安でした。そんな中、監督の先生から野球の技術を教わり、学校生活やクラブ活動もどんどん楽しくなってきました。

(2面へ続く)

(1面の続き)

また試合でエラーしても周りのチームメイト達は僕の事を責めもせず「大丈夫」と励まして勇気づけてくれたのが、一番の支えになっていました。中学校での野球の経験が今の僕の人生で一番大きかったです。

二年の時、遊び半分で担任の先生の写真にふざけて画びょうを刺して怒られることがありました。たくさん先生の迷惑をかけたが、担任の先生はいつも僕の味方として許してくれました。僕よりもずっと苦しく辛かったはずの先生に僕は取り返しつかないことをしてしまったと気付き、それ

から同じことはほしくないように決めました。

期待と不安の気持ち揺れ動きながらの高校生活が始まりました。初めは野球部に入り



ましたが馴染めずすぐに辞めてしまい、フラフラしていた時期もありました。高校二年生になって、共生ホームで生活を始めました。その時も沢山の先生に迷惑や心配を掛けました。当時、成績も悪く進級できるかどうかのギリギリの時期がありました。想像もつかないくらいの課題の量を完成させないといけない時にも共生の先

生がずっと励ましてくれました。学園の先生のサポートもあってなんとか無事に三年生になることが出来ました。あの時、先生や周りの友達がいなかったら、僕は卒業出来ていなかったと思います。

学園生活約七年半を振り返ると、本当にいろんなことがありました。遊び相手は年上の先輩たちが多かったです。そんな中ほとんど先輩たちが退園し学園を出ていき正直寂しい気持ちでいっぱいでした。そして妹たちも学園を出ていきました。当時、言葉では「大丈夫」と言っていました、少し心配でした。そんな気持ちで不安定な時

学園の先生は毎日ずっと傍にいてくれていました。ぶつかったこともあったけど、ソフトボール部や野球部で優勝を目指して一緒に練習してきた良い思い出もいっぱいあります。そんな僕を最後まで支え続けてくれた先生達には感謝の気持ちでいっぱいです。



チーム一丸となって

フットサル河内大会

3月21日の春分の日、久宝寺ノア・フットサルステージにて、Rabbit's Charity Festaフットサル河内大会が行われ、本園からは小学生フットサル部13名が参加しました。

午前中はPK戦で、羽曳野・武田塾と対戦しました。入れば止められの攻防の結果2位を獲得しました。キーパーの児童は一生懸命ゴールを守りましたが、悔しくて涙を流していました。午後からはリーグ戦です。若江学院も加わり、4チームで対戦しました。武田塾戦は、1・0で勝利、羽曳野戦は1・3で負け、若江学院戦は5・0で勝利しましたが、惜

春から僕は株式会社アラモトで働きます。仕事が上手くやれるかどうか不安はありますが、早く職場で活躍できるよう頑張りたいと思います。

在園生の皆さん。学園や学校の先生とぶつかる事もあると思いますが、みんなの事を思って言ってくれています。その事を忘れないでほしいと思います。皆さんの励ましの言葉を胸に刻み、社会人として一歩を踏み出します。最後になりましたが、今日までお世話になった学園や保育園の先生、苦い経験も楽しい経験もさせてくれた中学校の先生、そして在園生の皆さんありがとうございます。

退園生 N・H

思い出がいっぱい

卒業生インタビュー

この春は、こども園を5名、小学校を5名、中学校を3名、高校を1名の合わせて14名が卒園・卒業しました。各々に卒業した感想と思い出を聞いてみました。



卒園式を終えたこども園児は「こども園のお友達や先生と離れるのが寂しかった」と半べそをかいて話しましたが、一番の思い出を尋ねると「鉄棒で逆上がりの練習をずっとして、出来た時は

本当にうれしかった」「毎日遊ぶのが楽しかったから、数え切れへん、100個くらいある」と今度は笑顔を見せてくれました。



小学6年生は卒業式を終えて感想を尋ねると「みんなで一緒に中学校に通うから特に何とも思わなかったけど、中学生になることに対しては不安を感じる」と期待と不安を聞かせてくれました。そして、一番の思い出を尋ねると、みんな口を揃えて「修学旅行で岡山県の遊園地へ行ってジェットコースターに乗ったこと」と答えまし

た。修学旅行の思い出は印象が強いです。中学3年生は卒業後に感想を尋ねると「卒業してすぐは実感が湧かなかった」と話していました。一番の思い出を尋ねるとこちらは「体育祭が1番楽しかった。団結して物事を進めるのが好きだから」と友達と過ごした学校生活の思い出を話してくれました。



しくも2位になりました。6年生の児童はこの試合が最後なので、最後まで諦めず戦いました。交代で出場した4年生の選手や応援団の児童も皆頑張ってくれました。

春からルンルン

新入学お祝い茶話会

今年度新入学・入園に該当する12名(こども園児2名、小学生2名、中学生5名、高校生3名)が参加しました。祝いの品として、

表しました。高校生は自分で決意した高校進学です。下級生の模範となる高校生活を送ることを約束し、「部活動と勉強の両立を図りたい」と意気込んでいました。その後は、お菓子やジュースを食べながら祝いの品や文房具を他児と見せ合い歓談を楽しみました。

こども園児は鞆やハンカチ、小学生は筆箱、中学生は新しい文房具、高校生は通学で使用する鞆が贈られました。新しい品々に目をキラキラさせ、「この文房具で頑張ろう」と意気込む児童の姿が見られました。次に入学・入園後の目標を皆の前で披露しました。こども園児と小学生はそれぞれ頑張りたいことを絵に描き、「こども園で滑り台をしたい」「小学校で勉強を頑張りたい」等大きな声で発表しました。中学生は習字で「部活」や「勉強」等力強い文字と共に発



入学後の目標を書にしたため発表しました。

気持ちは晴れやか

新入生インタビュー

府立高校へ入学したSさんは、新しい学校生活に緊張しながらもとてもにこやかに登校しています。高校での目標や頑張りたいことをインタビューしてみました。

意識して頑張りたいです。と答えてくれました。

他の児童もそれぞれ、目標を持ち、やる気に満ち溢れています。私たち職員は、その姿を見守り、楽しんで学校生活を送れるよう支援していきたいです。

高校での目標は、テストで高得点を取って、学年の上位を目指すことです。それと、ダンス部へ入部するので先輩方に食らいついて頑張りたいです。また、電車通学等、自分でしないといけない事もたくさんあり、自立出来るように



こんな私たちが、よろしくお願ひします

皆さん、

初めまして。

今年度からお世話になります。

早く一人前の職員になれるように日々精進します。

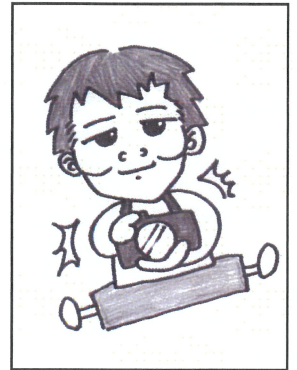
宜しくお願いします。

自己紹介を書いてももらいましたので、似顔絵と共に紹介させていただきます。



質問内容

1. 高校、短大、大学で所属したクラブ活動
2. 好きな食べ物や趣味または好きなアーティストや曲目
3. 1億円あればしてみたい事



青木 幸宗(指導員)

1. 高校の友達に誘われて写真部に入りました。大学ではボランティアサークルに入りました。
2. 友達とよくラーメンを食べに行きます。YOASOBIの『怪物』がお勧めです。
3. 今まで育ててもらった恩返しに、祖父母と母に旅行のプレゼントをしたいです。そして執事を雇った生活してみたいです。



扇 歩未(保育士)

1. 兄と姉が楽器をしていて自分もやりたいと思ったので高校は吹奏楽部でした。短大では柔道部の友達と一緒に帰りたくて待つぐらいなら誘ってもらい柔道部のマネージャーをしました。



2. 可愛くてどんな時期でも美味しいからトマトが好きです。音楽は、V6の『HONEY BEAT』が好きです。そして楽器で好きな曲を好きに演奏することが楽しいです。

3. テレビ番組で見たことがきっかけで本物のオーロラに興味があったので見に行きたいです。そして、一年中涼しく過ごしたいので、北海道と沖縄に別荘を買いたいです。



渡部 沙紀(保育士)

1. 音楽が好きなので、中学校から高校まで吹奏楽部に所属しました。大学では部活動はしていません。

2. 抹茶味のお菓子です。甘味と少しの苦味のバランスがたまりません。最近ではゲーム実況の動画を見るのが好きです。ゲームを売況しているところを見ると私も楽しくなります。

3. 友達とフランス旅行をして高くて手が出せないお菓子を買ってみたいです。



桜を見ながら お茶を飲んだよ

お茶席招待
4月10日、柏陽会の皆様にお茶会にご招待して頂き、柏陽庵にて高学年男女6名が参加しました。

なんピン倒せるかな

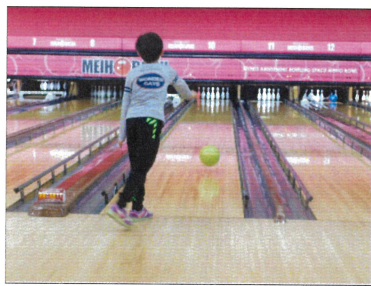
ボウリング招待
4月16日、大阪柏原ロータリークラブの皆様のご招待で小学生と中学1年生の児童が国分の明邦ボウルにてボウリングをしました。初めてボウリングをする児童が多く、「どうやって投げるん」「ボールって重いんかな」と行く前から職員に質問攻めでした。明邦ボウルに着き、いざボウリングのレーンを見ると「長っ」と驚いていました。ボール選びでは「これやったら投げられるかな」「もう少し軽いのにしようかな」と何度も持ち上げていました。ボウリングが始まると「あーまたガーターや」「上手に投げられへん」と苦戦しながらも、時間が経つと横のバンパーに上手に当てながらピンを多く倒す児童やスベアを出す児童もいました。

ゲームが終盤になると隣のレーンの得点が気になり「勝ってる」「あとちょっとで追いつく」と勝負をしていました。最後におやつとジュースも頂きました。帰り道では、「楽しかった」「またボウリング行きたいな」と笑顔で話し

和室に入り正座をし、お茶席に用意された茶碗、お花や日本人形などを頂きました。甘酒が出され初めての飲み物に児童は興味津々、「思っていた味とは違ったけど、美味しい」と甘酒の味を堪能して

ていました。

中学生は5月の連休やその後の休日に分かれてボウリングを楽しみました。中学生も「やったことない」「小さいころにやったことあるけど」と初心者ばかりでした。中には「よく友達と行く」とストライクを連発する児童もいました。「ボウリング楽しい」と喜んでいました。



「あー、球が横にいっちゃう」

編集後記

令和4年度の第1号が完成しました。今回は、退園式の様子と本人が書いた答辞(全文)を掲載し

いました。帰りの車の中では「お茶ちょっと苦いけど美味しい」「桃の和菓子可愛い」「初めて行っただけ楽しかったからまた行きたい」と楽しそうに話をしていました。



今日は楽しい ひなまつり

ひな祭り

3月3日は桃の節句。児童は「毎年、このお雛様が飾られるのが楽しみやねん」と話しており、初めて見る児童は「すごい。めっちゃ大きいな」と喜びました。

また、別日の夕食でちらし寿司が出ました。お内裏様とお雛様の絵の入った可愛い寿司で、食べるのがもったいないぐらいでした。



雛飾りの横でピースサイン

ましたので、ご一読下さい。

最近は多数の方々から感想が寄せられるようになりました。作成する者としては大変励みになり、うれしく思います。

今年も宜しく願います。

広報委員一同

ご慰問・ご寄贈 ありがとうございます。

R4. 2. 12～R4. 4. 30

敬称略・順不同

- 山崎製パン株式会社大阪第二工場執行役員工場長染谷正行・認定NPO法人ふーどばんくOSAKA・田所眞紀・池田聖子、ひさよ
- 村田金箔グループ・ボランティアグループ雑巾を縫う会・大阪いずみ市民生活協同組合豊かな暮らし創造グループ
- 手作りボランティアハニービー・Osaka Book One Project・柏原市民生児童委員協議会・有限会社RIATEC代表取締役生川慶彦
- 岩本光弘・堀内好永・株式会社河内屋代表取締役辰巳士郎・三笠商事株式会社・大崎久子・柏陽会・藤原綾子・小谷幸子
- 株式会社ラミーコーポレーション・公益財団法人日本財団会長笹川陽平・ベイツ株式会社代表取締役社長杉山紘司
- 公益財団法人資生堂社会福祉財団理事長塩島義浩・株式会社AOKI代表取締役社長上田雄久・和泉幸子・家近健二・松田敦史
- ソフトバンク株式会社代表取締役社長宮川潤一・一般社団法人大阪電業協会・株式会社Daska&Desiree・大木恭司
- 心Reborn協会・大阪一柏原ロータリークラブ・ボランティア笑声会・としのぶさん家の粉代表岡田尚紀
- 大阪府玩具人形問屋協同組合連合会・長福運送(株)・国分理容